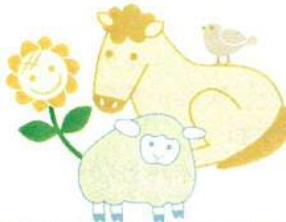




KUMAMOTO



2014年10月号

国際会長主題

「言葉より行動を」 "Talk Less, Do More"

Isaac Palathinkal (India)

スローガン

「今すぐやろう」 "Do it now"

アジア地域会長主題

「未来を始めよう、今すぐに」 "Start Future Now"

岡野 泰和 (大阪土佐堀)

スローガン

「ひとつのアジア、世界はひとつ」 "One Asia One World"

西日本区理事主題

「書き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other." 松本 武彦 (大阪西)

スローガン

- こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく -

九州部長主題

《あなたからわたしへ、わたしからあなたへ》

亀浦 正行 (熊本にし)

"Y's spirit, from you to me and from me to you for generations!"

熊本クラブ会長主題

温故知新 - 歴史を知り、再活性化へ -

吉本 貞一郎

強調月間

B F
E F

国際組織であるワイズの一員として、世界の必要を覚え（特に発展途上にある国々のクラブ）、感謝を持って献げることで、ワイズの発展を実感しましょう。

国際・交流事業主任 川本 龍資（名古屋）

会長徒然

BF 代表との思い出

会長 吉本 貞一郎

10月は BF・EF の強調月間です。BF と言えば、使用済み切手の整理、かつては水に浮かべて台紙から外し乾燥と、手間暇かかる作業だったようです。台紙付きになって作業は軽減されましたが、使用済み切手の換金率が取りざたされたり、現金での献金が多くなったりし、また役員の交通費などと揶揄されこともありました。でも、ワイズの伝統的な活動の一つであります。

熊本クラブでは、安本 徹 氏が BF 代表としてアメリカを訪問したとお聞きしておりますが、正確な資料は残っておりません。高度経済成長前の時代に BF の果実で日本区のリーダーはアメリカやヨーロッパで例会や区大会・エリア大会などに参加する機会を得て、日本のワイズの発展に貢献されたのは間違ひ無いことでしょう。

【今月の聖句】

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔軟で謙遜な者だから、わたしの輒を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの輒は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」マタイによる福音書 11:28-30

わたしたちは辛く苦しいときにこそ、キリストの教えに癒され励まされます。キリストはわたしたちの罪をすべて負ってくださいました。キリストとともに歩み、寄り添っていくことで、わたしたちは勇気づけられ、また、再び歩むことができるのです。（藤川 登士郎）

1988年に京都国際大会が開催され、カナダからのBF 代表が九州を訪れるようになりました。そして、熊本クラブで受け入れ、野口博徳ワイズ宅にホームステイされ、私も一緒に、翌日は大村ワイズと共に阿蘇観光の思い出があります。その後も、多くのBF 代表が熊本を訪れていました。国際会長を担ったデール（オーストラリア）も私が入会する以前に熊本を訪れたそうです。また、当時のベンソン国際会長夫妻は、お会いするたびに「馬刺し」の話で盛り上がります。ワイズが国際協会であることを身近に感じるBF なのです。

BF 代表（フルグラント）は、ワイズの大天使と言われ、それぞれの訪問先で自身のクラブや部・区を紹介し、訪問エリアの活動を学んで帰国します。また、国際大会やエリア大会に参加する一部支援のBF 代表（パーシャルグラント）があり、それらの旅費が BF (ブラザーフッドファンド) によって賄われます。来年の京都アジア大会の後にも BF 代表が日本を楽しんで、日本のワイズを経験されることでしょう。

9月例会報告

大 村 豊

今回のメネット例会は、ホテルキャッスルの2階の高い天井の部屋で行われました。天井が高いと音の広がりがあって気分が良いですね。

メネット会長が体調不良のため、お休みとなつたのは残念でしたが、司会は今村メネット、食前感謝は柏尾メネット、食事は和食といろいろと工夫がありました。



9月23日(火)の会員スポーツ大会の報告、11月2日(日)の前進祭のアピール、11月3日(月)の昼のチャリティゴルフと夜のチャリティダンスパーティのお説いなど、秋はプログラムが盛り沢山で、仕事も忙しいし、遊びも忙しいし、YMCA、ワイズの多くのプログラムの参加など、その調整も大変です。

今年度のメネット事業は、「希少難病」の支援ということで、その紹介がビデオによってすすみました。「遠位型ミオパチー」という病気を初めて知りました。補助金もないし、治療のための研究もすすんでいないという紹介もありました。できるだけの理解と協力が必要と思います。

卓話は、みなみクラブの後藤慶次ワイズ(ドクター)による「在宅医療を知っていますか?」と題する卓話でした。



介護、介護保険、「ささえりあ」(地域包括支援センター)、ケアマネージャー(介護支援専門員)、かかりつけ医、在宅医療、往診24時間対応、痛みをとる、ガンの終末期など、難しい言葉が沢山できました。

「できるだけ自宅で最期を迎えたい」という高齢者の希望をどう叶えるかということですが、幾多のハードルがあつても、熱意や工夫により、相当程度カバーできそうです。その方面的日頃の勉強が必要であることを痛感しました。



2014-15年度 熊本クラブ EMC ゴール
+ 5名

更なる増員を目指しましょう。
例会へビジターをお説い下さい。

例会スナップ



『Happy birthday & anniversary』



『後藤慶次 Ys の卓話、質疑も活発』



『Yボーリング報告、じやがいも、ゴルフ』



『ダンスパーティ、コーヒーファンド』

第33回九州部会に参加して

大 村 豊

9月28日(日)快晴の絶好の行楽日和の日、天草2号橋手前の右側の大矢野町の亀屋ホテルでの部会に参加しました。

好天の日は、外で遊ぶべきと考えるのは私だけでしょうか。ホテル内は冷房がよく効いていました。

自宅からホテルまで90分かかりましたが、出発が遅かったため遅刻しましたので、バナーセレモニーには間に合わず、亀浦九州部長の開会挨拶には、何とか滑り込みセーフとなりました。



私は、ポロシャツと綿パンで会場に入ったところ、冷房が効きすぎていましたし、多くの参加者がネクタイを締めていましたので、例年の九州部会の様子とは違っていました。参加者数約140名で、西日本区の高瀬、仁科、森本元理事など、多数の元理事や区の役員などが参加して華々しいものでした。

亀浦部長が各地の部会などに参加して、九州部会への協力を呼びかけたからこそ、他所からの多数の参加があったようです。

午前中の評議会での、3月15日のチャリティ駅伝やメネットのプログラムの希少難病支援などの報告がありました。

講演は、龍谷大学短期大学部の窪田和美先生による「地域文化と宗教～経済活動にみえる近江商人のエース～」という題で、エースは精神構造とか生活態度というものです。

滋賀は、仏教国であり、「他国稼ぎ」をする近江商人の故郷であるが、勤勉、儉約、質素な生活態度は、浄土真宗の真面目な職業生活の勧めとマッチして、日本経済の発展に貢献したという難しいお話をしました。



懇親会では、大邱コーラルクラブ合唱団(約30名、大邱のワイズのメンバーもいました)による合唱やソロにより、「ハッピイディ」「アリラン」「オペラの歌曲」「千の風に乗って」など迫力のある素晴らしい音楽を楽しむことができました。

又、今回も九州劇団が登場しましたが、アルコールが入りすぎていたのか、今一つというところでした。

遠方からのお客様は、翌日のプログラムもありましたから、天草を満喫できただろうと思います。

印象深い九州部会となりました。

我がクラブからの参加者(吉本会長、典子メネット会長、今村メネットと私)が少なかったことが残念です。



《ご挨拶 松本武彦 西日本区理事》



《西日本区大会 6.13-14 アジア大会 7.31-8.2》



「希少疾患について考えてみよう」

—九州部メネットアワーのご報告—

今村 伊久子

平成26年9月28日に開催されました九州部会メネットアワーに、吉本典子メネット会長とともに参加いたしました。

亀浦尚子九州部メネット事業主査(熊本にし)の開会宣言に始まり、西村寛子西日本区メネット事業主任(京都プリンス)他のご挨拶があり、今期プロジェクト事業への理解を深めるため、杉野茂人医師(熊本みなみクラブ)が、「希少疾患について考えてみよう」というテーマで卓話。「希少」故の問題、患者に対する公的支援の届きづらさや、研究費助成の乏しさといった現状とともに、遺伝子の変異はみんなに起こっており、誰も希少疾患と無縁ではないことを、解りやすく説明いただきました。

そして、iPS細胞を用い試験管内での実験が容易になったことで、創薬やテーラーメイド医療の可能性が広がったことについても、言及されました。厚生関係行政や医学と言った専門性の高い話題にも係わらず、平易にとても解りやすく解説いただき、ありがとうございました。また、パワーポイントにあった、杉野医師の患者さん方の、不自由な中でも笑顔を湛えておられる様子に希望を感じるとともに、胸を打たれました。生活、経済をはじめとする問題点が整理されて、「希少性を考えること」、そして、アドヴォカシー(共感し代弁する)の重要性についても知ることができ、とても有意義でした。

当熊本クラブでは9月のメネット例会でも、DVDを視聴しておりましたので、少しは予備知識を得たつもりでおりましたが、あらためて、問題の深刻さや当期プロジェクト事業の価値について、認識を新たにすることができました。

ところで今回、区理事はじめ役員方もお迎えしての盛大な会となりました。以前、当熊本クラブが担当して以来、ひとつのスタイルとなり、メネットアワーが多くの方々にプロジェクト事業への理解を深めていたたく機会となっていることを嬉しく感じました。

メネットアワーは、日頃お会いすることの無い他クラブの方々との貴重なコミュニケーションの機会であり、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。美味しいお弁当と菅メン(熊本ひがし)の農園で採れた葡萄のデザート付き、熊本にしクラブのメネット方のおもてなしにはっこりで、晴天の天草を後にしました。

関係の皆さん、ありがとうございました。

熊本地区 メネット交流会

11月6日(木) 19:00~21:00

ホテル日航熊本

メネットもメンもたくさん参加しましょう

第22回会員スポーツ大会に参加して

米倉 容子

私は浦島太郎子？ ときは、平成26年9月23日(祝)、この日 私は予定していた用事を全て忘れることにして、急遽ボーリング大会会場へ。

シューズはどこで借りるの？ ホラ！ 指さされた先には飲み物の自動販売機？？ でも、素直な私はその販売機(?)の前へ行き…エッ？ しばし立ちすくむ。と、又どなたかが優しく300円をここに入れるんですよ。で、靴のサイズの数字を押すが反応ナシ。ウフフ、その隣のボタンを押すのだった。すると、何とシューズが目の前に現れたではないか、スゴーイ！！一数えれば45年ぶりだ。何もかもに目を見張りっぱなしの浦島太郎子の私であった。

出場選手は吉岡孝人ワイズ、藤川連絡主事、大会受付担当2人の吉岡久美ワイズと秋根年子ワイズ、を借りて浦島太郎子の私が参加。29チームの中、19位という順位。すばらしい自画自賛をお許し下さい。もちろん私を除いた4人の活躍に因るものであった。5人全てが、ストライクありスペアありで、しっかりとチャリティーエンジェル募金をしたのは言うまでも無い。

ゲーム終了後は表彰とお楽しみ抽選会、たくさんの賞品がズラリ。



20数年前、ミニバレーで始まったこのオールYMC Aスポーツ大会を企画するにあたり、私は我がクラブの事務例会で大会支援のお願いをした。¥10,000支援金が了承され、有難く心から感謝した。

それからずっと今大会まで支援は続いている。ワイズメンズクラブとしてYMC Aに物心両面から多くの支援を行っているが、ここにもたった¥10,000少額？ではあろうが、大きな支援の一つであると思ったボーリング大会だった。



今年もジャガイモ

今村 格

今年も去る10/19(日)に、恒例のジャガイモがやってきました。幸い天候に恵まれ、荷卸しも配送も順調に進みました。例年、YMC Aの学院生が応援に来てくれるのですが、今年は授業の関係で不可能となり、どうなることかと心配していたのですが、良き行いには良き応援者が来てくれるもので、昔、コメットとして例会に参加してくれていた布田さんの息子さんが終日手伝ってくれました。本当に感謝です。

ところで、私は、「いもむら」の異名をもらうほど、ジャガイモを担当してきたのですが、最初に担当した15:年ほど前は、北海道の手違いで、男爵が300箱余分に届くという経験をしました。その時はメンバーの皆さんのご協力で、何とか全てを捌くことが出来たのですが、今年もその悪夢がよみがえりました。送られてきた個数をチェックすると、なんと、今年も男爵が+45箱、新商品の三種詰めは-10箱。すぐに北海道に確認すると、「やっぱりそうですか。」の返事。北海道との交渉は後回しにして、多すぎる男爵の引き受け手を探すと共に、足りない三種詰めを大口注文の大村さんにお願いして譲ってもらいました。それでも、まだ男爵は30箱程度引き受け手がないままです。この記事を読まれて、もう少し引き受けても良いと思われる方、どうぞよろしくお願いします。

ジャガイモは、準備と当日の配送が大変ですが、終わってみればさわやかな疲労と達成感が残ります。特に今年は、配送でがんばってくれた布田さん親子・那須さん・藤川さんに助けられました。もちろん、場所と設備の提供のみならず、翌月曜日の配送にもご協力いただいた吉本会長の存在が無ければ、この事業は継続出来ない訳で、改めて感謝します。

これまで、ジャガイモのプリテン原稿では、個人名を出さない様にしてきたつもりですが、今年は、感謝の気持ちが強くあえて個人名を出して感謝の意を伝えました。もちろん、このファンドは、趣旨に賛同してジャガイモを買ってくれる方、知り合いに声を掛けてくれるメンバーの存在で成り立っており、「働くワイズメン」を改めて実感出来る事業です。当日お手伝いいただいた皆さんはもとより、メンバー全員に感謝すると共に、高齢化する熊本クラブでもこれからも続けられることを祈ります。



若竹寮支援 20 年とユースリーダーの集い

吉本 貞一郎

10月5日(日)、中央 YMCA レクレーションホールでタイ北部少数民族支援/タイ若竹寮里親運動20周年記念の会が開催されました。

今年度は、タイの政情不安（軍事クーデター）の影響でワークキャンプが中止になっており、昨年の参加者から報告を受け、若竹寮の会計監査に出向かれたスタッフ神保さんから現状の報告が行われ、その後にグループで討議を行いました。

ゴールデントライアングルと呼ばれる大麻の生産地は、国境の線引きがされる前から首長族、リス族、アカ族、モン族、ヤオ族などの少数民族が暮らしていたところです。経済成長から取り残され、教育や就業の機会も保障されない処遇を受けている子供たちに、それらの機会を与えると若竹寮の活動がスタートいたしました。

現在、里親の高齢化や新たな里親が見つからない、また、円/バーツの為替レートの問題などがあり、支援も財政的に厳しい現状です。今後、里親のリクルートやプログラムの認知を進め、ワークキャンプやスタディツアーによる人的交流によって活動継続との話し合いのまとめが行われました。

昼食は、市内タイレストランのご協力で本場タイカレー、「辛さは抑えてあります。」、「うそ。結構、スペイシー」とタイ米のカレーを楽しみました。

その後、14時から「ユースリーダーの集い」がジーンズホールへ場所を移して開催されました。

報告されたのは以下の10プログラムです。

1. 世界平和セミナー
2. 西日本地区 YMCA リーダー研修会
3. ポニーキャンプ
4. 日韓視覚障がい青少年交流
5. 地球市民育成プロジェクト
6. コスモスキヤンプ
7. インドネシア メダン YMCA 訪問
8. 学生 YMCA インドスタディキャンプ
9. 東ティモール ユースキャンプ
10. カンボジア YMCA 交流

青年が育つ！どれも素晴らしい報告でした。LD児を対象としたコスモスキヤンプなど、会員やワイズにあまりなじみがないプログラムもあり新鮮でした。そして、何より、それぞれのプログラムにリーダーや参加者として携わった若者の感動や成長がYMCAの本質を教えてくれるようでした。

ポニーと日韓は熊本クラブとして深くかかわっています。メダン Y、カンボジア Y、東ティモール Y は、1Y1Asia 運動で各地域 Y が行っています。地球市民、インドスタディ、平和セミナーは日本 YMCA 同盟のプログラムで、私はユースファンなどそれぞれに関わる機会がありました。

どれも次世代を担う若者の成長が感動的です。皆さんも機会があれば参加し、青年の純粋な感動に寄り添ってみて下さい。

【YMCAだより】

連絡主事 藤川 登士郎

☆ 広島豪雨災害街頭募金

9月28日(日)14:00~15:00 上通りぶれす前で広島豪雨災害街頭募金が行われました。ご協力に感謝いたします。この活動は10月末日まで、本日の例会のニコニコの一部も捧げられます。ご協力、お願ひいたします。

☆ 北部タイ里親運動20周年事業

10月5日(日)10:00~13:45 中央 Y ジェーンズホールで実施され、里親の方々やタイワークキャンプ・スタディツアーパーティー参加者が集い、現状の報告を聞き、本場のタイカレーを楽しみました。

14:00 からは夏期プログラム参加者やユースリーダーの報告会「ユースリーダーの集い」も開かれました。

☆ ウインタープログラム WEB 受付開始

10月25日(土)より子どもたちの冬のスポーツ・野外キャンププログラムのWEB受付が始まります。

☆ 国際協力青少年育成年末募金キックオフ集会

10月30日(木)19:00~ 中央 Y レクリエーションホールにて行われます。

☆ 第46回前進祭

今年は11月2日(日)10:30~15:00で行われます。熊本クラブは「のみの市」を出店します。献品、お手伝い、そして皆様のお越しをお待ちしております。チケット(¥1,000)のご購入もよろしくお願いいたします。

◇◆◇ ワイズ運営メモ [スケジュール]

月/日 (行事)

10月

30日 熊本 Y 年末募金キックオフ会

11月

1日 New Orleans ジャズ みなみ/東部

2日 中央 Y 前進祭・みなみ Y 10周年

3日 Y チャリティゴルフ

Y チャリティダンスパーティ

4日 ウエルネス (唐津くんち&呼子)

6日 メネット交流会 (日航 H19:00~)

13日 事務例会 (中央 Y 19:00~21:00)

25日 熊本連絡会議

27日 例会

29日 八代クラブ 25周年

【編集後記】

第6代西日本区理事 臼井征郎ワイズの訃報が飛び込んできました。シドニー国際大会が思い出されます。私は一緒に区常任役員を、佐藤典子は九州部長として一緒に区役員でした。あのバリトンのワイズソングも聴けないか寂しく思います。

御靈の平安をお祈りいたします。(吉本)

'14-'15 熊本ワイズメンズクラブ 10月事務例会記録 抜粋

日時：10月9日(木)19:00～21:00 場所：熊本中央 YMCA 紫苑会室
出席：吉本・続・藤川・堤・木山・大村・今村（出席7名）

【協議事項】

1. 例会

- 1) 10月例会 10月23日 19:00～21:00 熊本ホテルキャッスル
司会（吉岡孝人） 食前感謝（ ）
* 卓話（西 章男 准教授（九州ルーテル大））
ニコニコの半額を「広島災害募金」に
- 2) 11月例会 11月27日 19:00～21:00 熊本ホテルキャッスル
司会（吉岡久美） 食前感謝（ ） * EMC例会
* 卓話（NPOくまもと温暖化対策センター理事長 田邊 裕正氏
再エネについて）
- 3) 12月ファミリークリスマス例会
12月25日 19:00～21:30 熊本ホテルキャッスル * 繼続審議

2. じゃがいもF

10月19日(日) 集合 9:00 荷降ろし 配送開始 10:30
①JR北海道迂回運転 ②運送便 ③荷下・配送スタッフ

3. YMCA

- 1) 前進祭 11月2日(日) 11/1(土) 値付け のみの市協力（献品/販売）
- 2) 年末募金 10/31 キックオフ 街頭募金
- 3) チャリティゴルフ・チャリティダンスパーティ
4. クラブファンド コーヒー・お茶・お米 販売
5. ブリテン原稿 MNT例会報告（大村）会長通信（吉本）Y報告（藤川）
九州部会：評議会 メネットアワー 部会 他
6. その他
 - 1) ウエルネス 11/4(火) 唐津くんち・呼子 *意向を調査し、実施。
 - 2) BF使用済み切手整理 11月で検討。案：11/8(土)
 - 3) 熊本地区メネット交流会
11月6日(木) むさしクラブ担当 日航熊本 19:00～
 - 4) 9月例会ニコニコよりメネット国内事業へ献金する。
 - 5) 八代クラブ25周年 祝金 参加

【報告事項】

1. YMCA
 - 1) Y会員スポーツ大会(9/23) 2) 中央Y運営委員の推薦（木山Ys）
2. 西日本区・九州部 等
 - 1) 九州部会(9/28) 亀屋旅館（上天草市）
 - 2) 11/29(土) 八代クラブ25周年 11/2(日) 申込〆切
 - 3) 2/14(土) 鹿児島クラブ25周年

YMCAの歌

若人の あつきいのりは 百年の歴史をつづる
とこしえの のぞみにもえて さかえあり
YMCA われらまた こぞりて起たん



熊本YMCAの歌

森の都の朝ぼらけ 有明波の凪ぐところ
み神の愛といさおしを 称えて集う若人の
心に響くときの声 目覚めて今ぞ 立ち上がり
YMCA こぞれりここに

目的

ワイズメン、ワイズネットは一個の理想主義者であることが求められています。
それには、何をおいても先ずYMCAに対する奉仕を旨とし、YMCAとのつながりを一層強め深めるための方向づけや活動方針、さらにはそのための具体的プログラムの策定など、クラブがそれぞれの地にあってこれらを実現し、献身奉仕することを心がけなければなりません。

みんなのものが一つとなってワイズダムの"きずな"をより堅く結び、ともども YMCA運動へ仕えることを願うものです。

Today's program

2014年10月23日 19:00～21:30

熊本ホテルキャッスル

10月例会

進行：吉岡（孝）Ys

開会宣言・点鐘

ワイズソング「いざたて」

会長挨拶

ゲスト紹介 ビジター紹介

Happy birthday & anniversary

食前感謝

(会食) 諸報告

卓話

「問題よりも可能性を」

-ストレングスという考え方-

九州ルーテル学院大学

人文学部 心理臨床学科

准教授 西 章男 氏

(社会福祉学)

ニコニコ・アピールタイム

YMCAの歌 / 熊本YMCAの歌

閉会挨拶・点鐘

先月例会記録 (2014.9.25)

在籍会員	30
出席会員	11
功労会員	1
広義会員	1
マイキャップ	1
出席率	42.8%
ゲスト	1
ビジター	6
メネット	5
コメット	1
例会出席総数	24
BF (プラザーフッドファンド)	
2014年度献金 (現金)	
クラブファンド (ニコニコ)	
前月残高	94,373
9月献金	15,350
9月支出	4,000
9月残高	105,723

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

- Our Motto -